

令和7年12月5日
富田林市教育委員会

保護者のみなさまへ

富田林市立中学校における今後の部活動の方向性について

日頃より、本市の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、近年、少子化の進展や教職員の働き方改革など、学校を取り巻く環境は大きく変化しており、中学校の部活動につきましても、国により次のような趣旨で部活動の地域移行に向けたガイドライン（学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン）が示されております。

○なぜ、部活動の地域移行が必要ですか？

- ・少子化に伴う生徒数の減少により、種目によってはチームを構成する部員数が充分に集まらない状況が生じています。
- ・加えて、生徒数の減少に伴い、各校に在籍する教職員数も減少し、十分な顧問数を確保することが困難な状況から、新入生の募集停止や廃部に至る状況が生じています。
- ・一方で、それぞれの生徒の興味・関心にあわせて活動できる場は重要なため、生涯にわたって様々なスポーツや文化芸術活動に親しむことができる環境づくりが求められています。

このガイドラインの趣旨等をふまえ、今後、本市立中学校におきましては、次のような取組みを進めてまいります。なお、具体的な内容等につきましては、今後、隨時ご案内させていただきますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

学校が主体となるもの	学校部活動	従前より各校で実施している部活動です。今後、上記の理由等により新入部員の募集停止や廃部等となる場合がありますが、詳細については、各校からご案内いたします。
	合同部活動	各校の部活動の部員が集まって、合同で練習したり、試合に出たりする活動形態です。
	拠点校方式部活動	在籍校に入りたい部活動が無い場合に限り、「拠点校方式部活動」が設置された学校の部活動に参加できるものです。詳細については別紙をご覧ください。
学校以外が主体となるもの	地域クラブ活動等	例えば、地域で展開するスポーツや文化芸術活動に、生徒が自主的に参加するような形態です。今後、市の方向性について検討してまいります。